

懇親会会費：5,000 円（飲み放題）

講演：「日本産ツツキノコムシの寄主利用」

演者：小林卓也氏（京都大学大学院 理学研究科 動物生態学研究室）

要旨：ツツキノコムシ科は体長1~6 mmの微小な甲虫であり、全世界から約700種が記載されている。ほとんどの種がカワラタケやサルノコシカケのような多孔菌類を寄主としており、グループごとに利用する寄主がある程度決まっている。本講演では日本産ツツキノコムシ類の紹介に加え、最近明らかになった近縁種間での利用寄主の違いや系統関係から推定される寄主利用の進化パターンについて紹介する。

例会・懇親会の事前の参加申し込みは不要です。当日、例会参加者はお茶代・資料代として200円を徴収いたします。懇親会は当日受け付けます。

また、秋季例会の運営幹事会で協議いたしますが、山本勝也氏によるヤマトオサムシダマシについてのご講演が入るかもしれません。詳細が決まり次第、HP上でお知らせいたしますので、聴講をご希望の方はHPをご確認ください。

（大阪例会運営幹事 澤田義弘 E-mail: sawada-f@gol.com）

## 東京例会開催のお知らせ

2018年第3回例会を下記の通り開催致します。奮ってご参加ください。

**日時** 12月22日（土曜日） 10:00～16:30  
**場所** 国立科学博物館附属自然教育園講義室  
 （正門を右へ行って右手の建物）

〔交通〕 JR山手線「目黒」駅東口より目黒通り徒歩7分。

または、東京メトロ南北線/都営三田線「白金台」駅  
 出口1より目黒通り徒歩4分。

### 当日の企画

#### 1 談話会：10:00～13:00

自由な歓談の時間として会場を開放いたします。ミニ同定会や蘇虫会（自分にはさほど必要ない虫を必要とされる方に譲る会）など、内容には特に制約がありませんので、お気軽にご参加ください。

#### 2 話題提供：13:00～15:00

梶村 恒：「キクイムシー菌類との関係を深めてきた甲虫ー」

キクイムシは、ゾウムシ科として取り扱われ、キクイムシ亜科（Scolytinae）とナガキクイムシ亜科（Platypodinae）に属しています。世界で7千、日本で3百をゆうに超える種数が記録されています。しかし、愛好家はかなり少ないものと思われます。ほとんどが体長数mmと微小で、体色も黒～茶と、まさにゴマ粒に等しいためです。必然的に、その生態もあまり知られていない、あるいは特定の種類の情報が一般化されているかもしれません。本講演では、キクイムシがいかに多様で興味深い甲虫であるかを、お話しいたします。具体的には、その食性、配偶様式、繁殖戦略を中心に紹介し、共生菌との相互作用についても実証例を提示していただきます。

#### 3 一人一話：15:00～16:30

#### 4 忘年会：当日の17時00分頃より、予定しております（会場未定）。事前にお申し込みください。申し込まれた方には、後日、会場案内等をお知らせします。

（東京例会運営幹事 高橋和弘 〒259-1217 平塚市長持 239-11 E-mail: kazu5@mg.scn-net.ne.jp）



## 目 次

## ■解説

保科英人：日本産ヒゲブトチビシデムシ類要説 (VIII)	1
池田 大・吉富博之：日本産オビジョウカイモドキ属の解説	7
渡辺修二・千葉武勝：甲虫コレクションガイド12 岩手県立博物館の甲虫コレクション	23

## ■論文

重藤裕彬・小島弘昭：奄美群島請島未記録のハムシ科4種	12
小堀 健：ソテツの植栽に伴うコゲチャサビカミキリの分布拡散	14
佐々木恵一・細川浩司・長谷川道明：北海道から発見された日本初記録のキタミトホシカミキリ	19
秋山秀雄：台湾緑島から採集されたカミキリモドキ科2種の記録	22
中野文尊：日本初記録のキクイムシ <i>Cyclorhipidion corrugatum</i>	28
渡部晃平：石川県のドロムシ科・ヒメドロムシ科	32

## ■短報

矢代敏久・矢代亜由美：大東諸島初記録となるヒゲブトテントウダマシの採集	6
佐野真吾・今澤大智：岩手県におけるキタコマルガムシの記録	18
齋藤孝明：ケシマルムシ属微小甲虫を神奈川県で採集	26
伊藤 淳：東京都稲城市でオオタツマアカヒメテントウを採集	29

内藤準哉・有本久之：沖永良部島におけるコメツキムシ科甲虫2種の記録	30
齋藤孝明：神奈川県でオオシモフリコメツキの縦縞紋様の変異個体を採集	31
渡辺黎也：茨城県におけるクナシリシジミガムシの記録	38
末長晴輝・山地 治：岡山県におけるアヤスジミゾドロムシの採集記録	39
伊藤建夫：ケブカヒメヒラタホソカタムシを長崎県(対馬)と奈良県から記録	41
松島良介・秋田勝己：大東諸島におけるゴミムシダマシ科4種の記録	42
中田勝之：石川県におけるダイコクアリヅカムシの記録	43
渡部晃平・中島 淳・加藤雅也：与那国島におけるミナミツブゲンゴロウの初記録	44
早川宗志・末次健司・高野 勉・吉武 啓：ツヤハダヒメゾウムシ(コウチュウ目ゾウムシ科)に関する生態覚書	45

## ■書評・論文紹介

論文紹介 Villastrigo <i>et al.</i> (2018)	13
---------------------------------------	----

## ■お知らせ・会務報告

日本甲虫学会第9回大会ご案内	47
大阪年末例会開催のお知らせ	50
東京例会開催のお知らせ	51

## さやばね ニューシリーズ 第31号

発行日 2018年9月30日  
 次号は2018年12月下旬発行予定  
 発行者 野村周平  
 編集者 吉富博之(委員長), 大林延夫, 谷角素彦, 小島弘昭, 奥島雄一, 保科英人, 震島悠介  
 発行所 日本甲虫学会  
 〒305-0005 つくば市天久保4-1-1  
 国立科学博物館動物研究部  
 電話 03-3364-2311

原稿送付先(さやばねニューシリーズ)  
 〒790-8566 愛媛県松山市樽味3-5-7  
 愛媛大学農学部環境昆虫学研究室 吉富博之  
 電子メール: hymushi@agr.ehime-u.ac.jp  
 印刷所 原印刷株式会社  
 年会費 一般会員 8,000円(前納制)  
 学生会員 5,000円(前納制)  
 郵便振替口座番号 00880-2-190472  
 ホームページ <http://kochugakkai.sakura.ne.jp/>